



# 2022(令和4)年度 決算概要

---

2023(令和5)年 5月30日

新潟県厚生農業協同組合連合会  
<https://www.niigata-kouseiren.jp/>

# 令和4年度の概況と主な取り組み

## 概況

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控えや患者の受入れ制限等が継続。外来患者数は前年度比で若干の減少となり、入院患者数も当該感染症病床の更なる増床により大幅に減少したことで収益は減少しました。各施設では感染症対策（ワクチン接種、PCR検査、発熱外来設置等）の強化、当該感染症患者の受け入れ、診療体制の確保等による新たな診療報酬の加算獲得など収益の増加に努めました。

費用面では、各施設で一般経費の見直しなどの経費圧縮をはかりましたが、感染症対策における委託費の増加や超過勤務手当等が増加しました。また、燃料高騰等による水道光熱費の増加も収支悪化の一因となりました。

その結果、事業利益では73億円余の損失金を計上したものの、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ体制等に係る多額の関連補助金の交付を受け、最終純利益は6千8百万円余となりました。

ただし令和4年度に過年度（令和2・3年度）分のコロナ補助金の返還▲3億7千2百万円が発生したため、令和4年度期首の自己資本から直接取り崩し、損失金を計上することとなりました。

## 主な取り組み

- 新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ及び専用病床の確保等、行政と連携のもと感染症対策を行った。
- 新潟医療センターでは、新潟市内において課題となっている救急需要への対応として「新潟市内における医療再編による新たな救急拠点整備」の運営主体募集への選考申込に応募した。また令和5年4月1日の介護医療院転換に向けて準備を行った。
- 佐渡総合病院は、令和4年12月から真野みずほ病院の精神科機能を統合した。それに伴い令和4年11月末で真野みずほ病院を閉院した。
- 旧瀬波病院は、令和4年4月1日から介護医療院に転換した。



**JA新潟厚生連  
安全・安心への取り組み**

JA新潟厚生連では、皆様により安全で安心して受診等で施設をご利用いただけるよう、感染対策の取り組み「Niigata-kouseiren Safety & Security Commitment (JA新潟厚生連 セーフティ&セキュリティ コミットメント)」による環境づくりに努めています。

**Safety & Security**

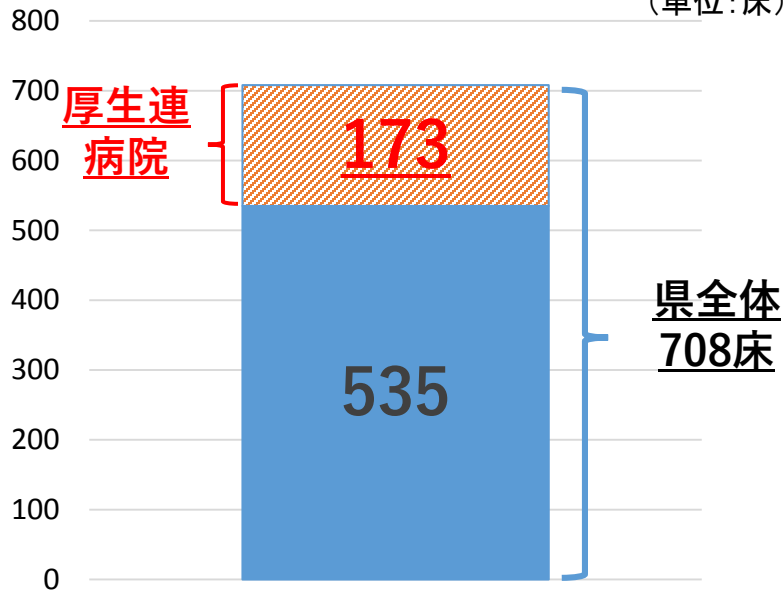
- 1. 従業員の衛生体制の強化**  
就業前の検温、手洗い・手指の消毒を徹底し、マスクやフェイスカバーを着用。感染防止に関する院内教育を強化し、来院者の方々に対応しています。
- 2. 飛沫防止対策の徹底**  
受付や会計窓口、飛沫防止スクリーンを設置。窓口への整列・待合場所の隔離を確保しています。
- 3. 感染症に対応するスタッフの配置**  
感染症に対応する医師や感染管理認定看護師（日本看護協会認定資格）を厚生連内の多くの病院に配置、感染拡大を防止する対策を徹底しています。
- 4. PCR検査機器の整備**  
一部の厚生連病院ではPCR検査機器を整備・設置。感染が疑われる方は医師判断の下で検査の実施が可能です。
- 5. 感染症患者受入体制の確保**  
厚生連内の多くの病院では感染症患者受入れのための病床確保を含めた体制を整え、県からの患者受入要請時に協力しています。

# 新型コロナウイルス感染症への対応

- 新潟県の新型コロナウイルス感染症拡大に対して、感染防止対策を徹底し、行政と連携しながら発熱外来診療・検査体制及び感染患者受入病床の確保に努めて参りました。

## 新型コロナ患者受入用 病床数

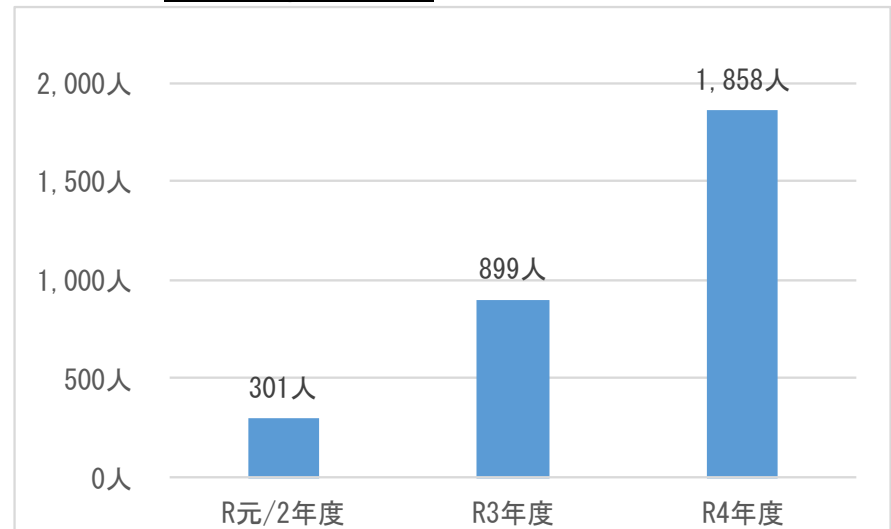
(単位:床)



R 5.5.11現在

## 厚生連病院における コロナ入院患者受入数 累計3,058人

※R5. 3. 31現在

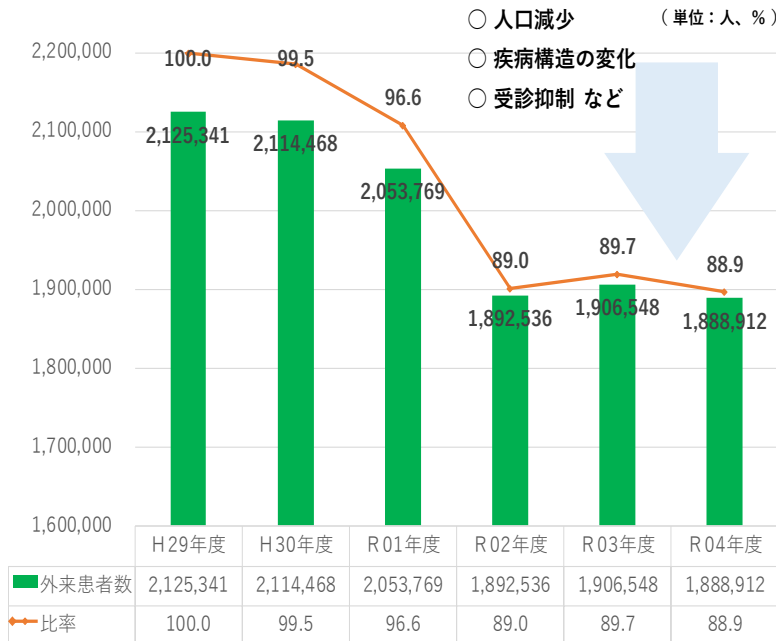


- **新潟県の新型コロナ患者受入用病床数のうち、厚生連病院では県全体の約24%を提供・協力しています。**

# 患者数の動向

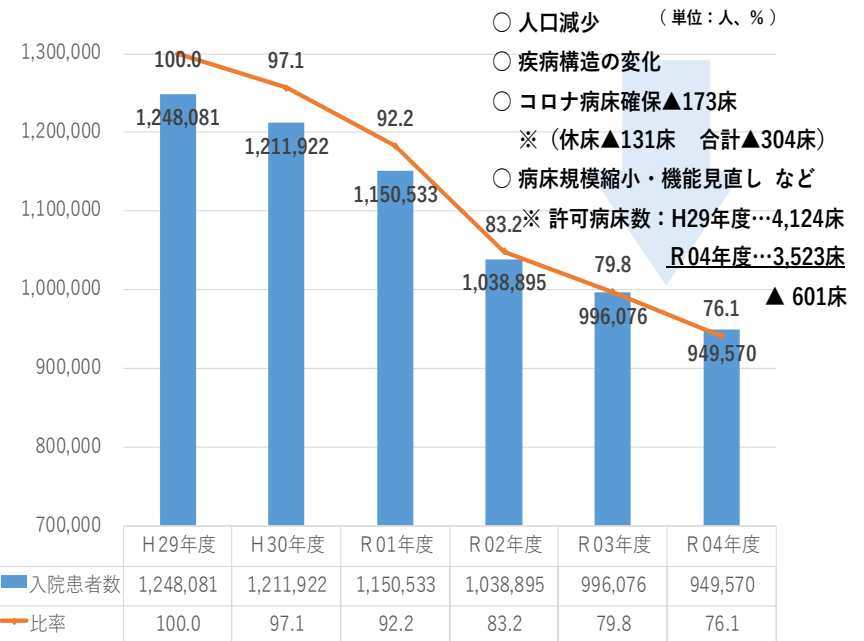
- 全県的な人口減に伴い、受診者は年々減少する中、新型コロナウイルス感染症に伴う行動様式の変化により受診抑制が顕在化しています。
- また入院患者については、感染症患者病床の確保等により、患者数が減少しています。  
⇒ **外来・入院患者数とも減少傾向にあり、コロナ以前から大幅に減少**しています。

## 外来延患者数の推移



※ H29年度を(100)とした対比。

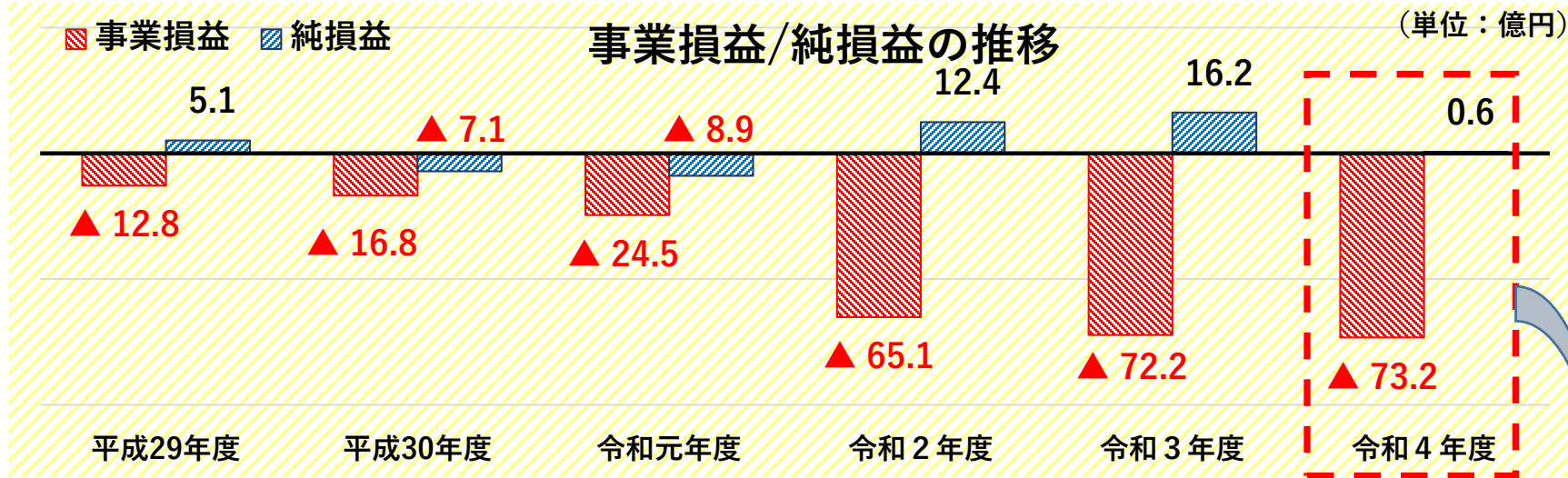
## 入院延患者数の推移



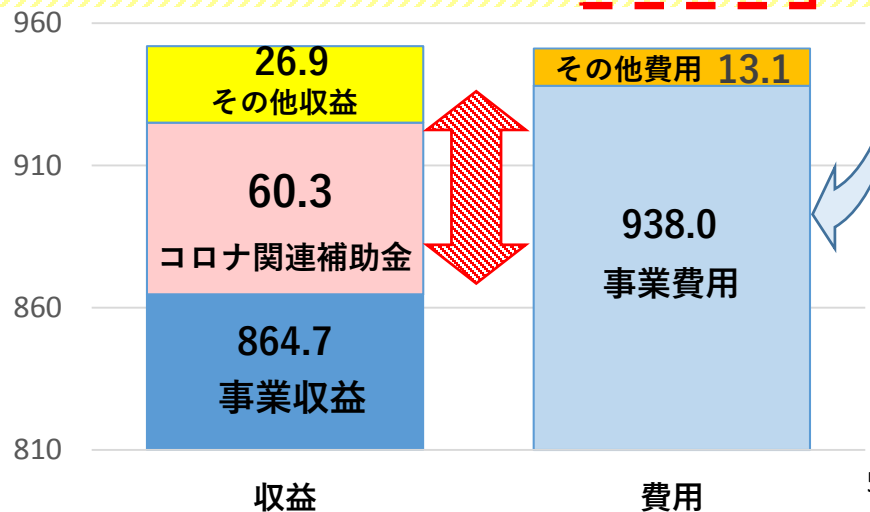
※ H29年度を(100)とした対比。

# 収支の推移

- 昨年以上の患者数減少に伴う収益の減少により、事業損益は▲73.2億円で、過去最大幅の事業損失に陥っています。
- 一方で、新型コロナウイルス感染症患者の受入等による補助金の受領により収益は増加し、純損益は0.6億円の黒字となりました。



■ 厚生連では、従来から厳しい経営状況が継続している中、新型コロナウイルス患者受入等に対する補助金により最終的には黒字とはなりましたが、令和5年5月8日以降の5類感染症への移行による補助金減額等、今後も厳しい収支状況が予想されます。



## 施設別の患者数／収支

	延患者数（単位：人）				収支（単位：千円）			
	外来		入院		事業損益		純損益	
	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比
糸魚川総合	136,936	▲2,623	73,114	▲2,617	▲588,659	▲104,914	12,411	34,727
けいなん総合	77,950	2,323	38,794	3,713	42,750	103,259	220,733	98,641
上越総合	187,222	▲4,181	88,530	▲2,580	▲1,056,383	▲190,494	138,741	▲342,548
柏崎総合医療	167,536	▲1,565	99,942	6,532	▲486,984	72,323	835,029	▲79,861
小千谷総合	156,001	1,498	79,355	▲1,493	▲789,350	374,169	▲563,243	446,400
長岡中央総合	364,612	▲1,912	143,106	▲1,503	▲5,921	▲8,504	1,335,800	▲36,250
三条総合	78,506	▲7,654	44,179	▲5,129	▲616,073	▲341,966	▲370,117	▲489,460
新潟医療	133,117	▲3,081	102,336	▲7,209	▲719,985	▲124,644	222,540	▲426,176
豊栄	84,982	603	52,796	1,779	▲115,877	20,401	97,741	6,206
あがの市民	102,449	1,549	45,656	891	▲172,778	11,600	17,359	▲20,400
村上総合	126,532	▲3,843	65,600	3,109	▲1,473,863	238,670	▲823,718	▲455,131
佐渡総合	227,771	6,456	98,730	5,804	▲860,818	▲101,339	▲513,362	▲326,613
真野みずほ	9,448	▲4,092	12,088	▲16,837	▲188,451	65,923	▲226,247	▲12,688
南佐渡医療	15,372	1,124	5,344	▲650	▲152,280	▲22,851	▲91,218	▲5,392
瀬波	11,866	▲532	—	—	▲108,830	▲20,935	▲75,277	▲85,336
メンタルケア中条	8,612	▲1,706	—	—	▲117,731	▲43,514	▲48,516	176,176
老健さど	—	—	—	—	▲104,569	▲46,455	▲99,733	▲42,007
本部	—	—	—	—	192,226	11,693	—	—
合計	1,888,912	▲17,636	949,570	▲16,190	▲7,323,583	▲107,578	68,922	▲1,559,712

過年度コロナ補助金返還額	▲372,565
純損益＋過年度コロナ補助金返還額	▲303,643

## 今後の情勢

- コロナ禍で進んだ価値変容、受診抑制等の行動変容は、アフターコロナの社会においても定着するものと想定します。
- アフターコロナに向けて経済活動へ舵を切り始めた中、行動変容により患者数の回復にはしばらく時間を要することと並行し、人口減によりコロナ以前の患者数までの回復は困難であり、収支悪化が予測されます。
- 医療情勢では、2024年から施行される医師の働き方改革が迫るとともに、診療報酬制度も地域医療構想の実現に向け連動し、診療実績に基づいて診療機能・病床機能を選択せざるを得ない評価となっていることから、それに対応したスタイルの変革が求められます。



## 今後の取り組み

- 引き続き、新型コロナウイルス感染症予防策に取り組み、通常診療に努めてまいります。
- 経営基盤の構築をするため、アフターコロナでの新しい生活様式や情勢に合わせた変革を進めてまいります。

スローガン

# みなさまの健康と心の支えに

私たちは、地域住民の健康的な生活の実現のみならず地域社会を支え、  
多くみなさまから愛され、信頼される組織を目指します。



## 理念

JA綱領のもとに、医療・保健・高齢者  
福祉活動を通じ、組合員・地域住民の  
「生命」と健康な暮らしを守り、  
ゆたかな地域づくりに貢献します。

## 宣言

人口構造の変化に対応し、多くみなさま  
から愛され、信頼される組織として、将来  
にわたり継続的な運営に努め、地域医療を  
支えてまいります。